

## 関係会社紹介

# TCC 株式会社 テクノ中部

いつも新しい発想、新しい技術

## 1 はじめに

当社は平成2年10月1日発足以来、中部電力株式会社の有力なグループ企業の一つとして、技術の蓄積と向上を図りながら、歩み出した21世紀を邁進しています。

昭和45年から53年にかけて設立された中部環境エンジニアリング、中部環境緑化センター、中部ポートサービスの豊富な経験と技術を受け継ぎ、発電所の設備管理を主体に次のようなエネルギーと環境に関する多種多様の業務を展開しています。

- (1) 火力発電所の燃料・環境設備の運転管理
- (2) 環境調査・計画、各種測定・分析、環境計量証明
- (3) 石炭火力発電所から発生するフライアッシュの販売、クリンカー等廃棄物の再生利用
- (4) 原子力発電所の放射線管理
- (5) 海外での環境改善に係る技術コンサルタント等

また、平成8年にはISO9002を、平成10年にはISO14001の認証を取得し、電気事業関連の業務に止まらず、一般市場への参入に努力しています。

## 2 新しい分野への取り組み

持ち合わせた高い技術、最新鋭の設備をもって、お客様のニーズにさらにお応えすべく、電気事業外の環境設備等の運転受託を目指すとともに、近年世間で注目を浴びている次のような業務にも取り組んでいます。

- (1) 室内環境対策に必要な化学物質の測定  
新築家屋のシックハウス症候群の原因とされるVOC、ホルムアルデヒド等を測定し、対策のアドバイスを行っています。



写真-1 室内環境測定

- (2) 土壌汚染対策に必要な調査、分析  
発電所の環境アセスメントの経験を活かして、有機系塩素化合物等による土壌・地下水汚染の現状調査、評価・解析を行っています。



写真-2 土壌汚染調査

- (3) 希少種の保護に必要な猛禽類等の調査  
高度の観測機器と専門技術者をもって、オオタカ等希少猛禽類等の現地調査を行っています。



写真-3 オオタカ調査

- (4) ビオトープの設計、管理  
中部電力(株)新清水火力発電所でのビオトープの設計、維持管理の経験を活かして、ビルの屋上、公園の一角等におけるビオトープ型緑地の計画、設計を目指しています。



写真-4 当社本店ビル屋上ビオトープ

## 3 会社概要

- (1) 資本金：1億2千万円
- (2) 従業員数：760名
- (3) 事業所：本店はじめ15カ所
- (4) 本店所在地：名古屋市港区大江町3番12 TEL 052-614-7171
- (5) 事業許可及び事業登録：20種
- (6) 有資格者数：約50種 延べ2960名

ホームページ  
<http://www.techno-chubu.co.jp>